

# COMPANY PROFILE

電動物流機器で  
日本の物流業界に  
貢献



**E-P JAPAN 株式会社**  
<https://www.ep-jpn.com/>



こんなことで悩んでいませんか？



今、物流は人々の日常において無くてはならないインフラの一つとなりました。

物流の多様化と共に、様々な悩みを持つ企業様が増えて来ております。

E-P JAPAN の電動物流機器なら、大手物流機器メーカーでは実現できない価格ときめ細やかなサービスで、  
物流・E コマース・倉庫関連企業様へ貢献します。

## Message

欧米ではフォークリフトだけに頼るのではなく、お客様固有のニーズにきめ細かく対応する物流製品が主流となっています。その好例が、ダウンサイジングした使いやすい電動物流機器です。「持ちあげる」「運ぶ」「荷物をピックアップする」...それぞれの作業を最も効率的かつ安全に行う機器の需要がますます増大しています。

日本ではどうでしょうか？確かにフォークリフトは各種作業を一台でこなす万能機械と言えるでしょう。しかし、さらなる物流の効率改善を進めていくには、別の選択肢もあるのではないでしょうか？

E-P JAPANでは、日本国内のお客様の多様なニーズに合わせて、的確なご提案をしていきたいと考えております。必ずや物流の効率化・安全強化のお力になれると確信しております。お客様に弊社製品の良さを体感いただけるよう、東京と、東海（愛知）の2か所にショールームを開設いたしております。ショールームでは、実際にお客様にご試乗いただけるよう営業担当者をご案内いたします。

コスト削減、人材不足、倉庫スペース不足、環境配慮、フォークリフト事故などでお悩みのお客様は是非ご相談下さい。

Let's grow together!

代表取締役 道祖土 三基夫  
*Mikio Saido*

# SDGs 持続可能な社会を目指して

E-P JAPAN株式会社は、脱炭素社会に貢献できる取組、働き方改革で次の持続可能な開発目標 (SDGs) の中の次の5つの目標を推進しています。

## クリーンエネルギーで環境保全

環境に優しいリチウムイオンバッテリー搭載の物流機器を世の中に広く普及させることで、エネルギー効率の向上とCO2排出の削減を両立させます。



## 経済成長を健全なものに

現在社会の重要なインフラである物流を多角的に効率化・省人化します。物流への総合的な提案を通して、お客様の業務の生産性向上と、継続的な価値の創造を行います。



## グローバル・パートナーシップの強化

グローバルに持続可能な開発目標を達成するために、グローバル企業であるE-P Equipment社とともに、知識・知見の共有等を通じて、より強固なパートナーシップを構築します。



## Profile 会社概要

商号	E-P JAPAN 株式会社		
本社所在地	〒252-0245 神奈川県相模原市中央区田名塩田1-2-3		
TEL	042-711-4075	FAX	042-711-4076
創業	2020年10月	資本金	9,000,000円
代表取締役	道祖土 三基夫		
事業内容	・ 各種物流機器、輸送用機器、建設機械、金属製品及び設備、部品の製造・設計・保守・管理及び販売、レンタル、リース業務 ・ 上記に関連する部品販売、修理、メンテナンス業務 ・ 物流関連コンサルタント業務		
取引銀行	みずほ銀行 新百合ヶ丘支店		
国内営業所・サービスセンター	神奈川サービスセンター(営業所)、東京ショールーム(営業所)、東海営業所		
海外関連会社	EP 本社(中国) ZHEJIANG EP EQUIPMENT IMP&EXP CO.,LTD / EP(米国) Big Lift, LLC EP(欧州) EP Equipment, Europe / EP(タイ) GTM COMPANY LIMITED		

## 沿革

2020年10月	E-P JAPAN 株式会社 設立
2020年11月	東京ショールーム(東京都大田区東海)をオープン
2020年11月	神奈川サービスセンター(神奈川県相模原市)をオープン
2021年5月	東海営業所・ショールーム(愛知県豊田市)をオープン
2021年5月	自動搬送ロボット(X-MOVER)第1号の展示を開始

# 電動物流機器のご紹介

E-P JAPANでは、使用頻度や作業目的など、個々のお客様のニーズに合わせた幅広い製品を、世界トップレベルの品質かつリーズナブル価格で提供いたします。

## Point.01



### 小型で軽量だから扱いやすい

E-P JAPAN 製品は小型で軽量だから狭い空間でも動きやすく、女性でも扱いやすい! 人材不足の解消や事故の削減にも繋がります。

## Point.02



### リチウムイオンバッテリー

充電時間が早く、寿命の長いリチウムイオンバッテリーは、コスト削減・環境配慮・業務効率アップにも!

## Point.03



### 種類が豊富で選べる

様々な用途に応じて製品の種類が豊富! 選択肢が多いので、多種多様なお悩みの解決にも役立ちます。

## 電動ハンドパレット



E-P JAPANの電動パレットトラックは、パレットの種類、積載量、用途に応じて、さまざまな製品を取り揃えており、どなたでも使いやすく、狭小な場所での操作性も抜群です。

可視性を重視しているので安全性も高く、耐久性・保管性にも優れています。

## 電動オーダーピッカー



棚に商品を補充する作業は今まで、はしごやリーチ式フォークリフト等で行われていました。近年、急成長しているEコマース業界では、少量多品種の商品を取り扱うようになり、注文あたりのピッキング数が減るとともに異なる商品棚へのアクセスが増加し、格納・ピッキングの作業負荷が大幅に高まってきています。

E-P JAPANのオーダーピッカーは従来のフォークリフトに替わって、狭い通路幅でも小回りが効きどなたでも安全に作業ができます。

## 電動パレットスタッカー



電動パレットスタッカーは、標準化されたパレットでの荷動きが中心の欧米で普及し、いまやフォークリフトに替わる物流製品として、荷揚げ物流機器の主力となっています。E-P JAPANは、軽作業向けモデルからヘビーデューティーモデルまで、あらゆる用途に適した電動パレットスタッカーを用意しています。

## 電動牽引車



電動牽引車は、1～3トンまでの荷物を積載した台車やかご車を牽引します。歩行式、立乗式とユーザーの使用環境に応じた電動牽引車をご提案いたします。また、独自に開発した軌道追従型のハイキャスタ台車(オプション)を連結することにより、牽引車とほぼ同じ軌道で台車を追従させることができ、倉庫や工場の狭小な通路でも安心して荷物を運搬することができます。

## 電動フォークリフト



E-P JAPANの電動フォークリフトは、高強度、有害物質の非排出、低騒音、高感度の運転特性と、いくつもの利点を持ち合わせています。小規模な倉庫での作業から大規模な屋外作業まで、あらゆる用途に合わせた幅広いスペックをリーズナブルな価格でご提案いたします。

### 関連製品のご紹介

E-P JAPANでは荷物の搬送に不可欠な、折畳式鉄製パレット、ハイキャスタ台車も取り揃えております。



▲折畳式鉄製パレット



▲ハイキャスタ台車



## [ X-MOVER の特徴 ]

- 完全自動化ではない、あくまで人の補助的な役割をする搬送ロボット
- 大きな予算でしか導入できなかったロボット(AGV)が低予算で現場に導入可能
- システム連携をなくし、初期のマッピング作業のみで短時間で稼働可能
- タブレットやスマホからあらかじめ設定した目的地点をタッチするだけの簡易操作
- 緊急時もマニュアル操作で稼働可能
- カメラと赤外線センサーで周囲環境および人体を感知して危険回避

## [ 期待される導入効果 ]

merit.01



人件費の  
削減

merit.02



作業効率の  
向上

merit.03



労働負荷の  
削減

## リチウムイオンバッテリーのご紹介

世界的なエネルギー危機ならびにCO2排出による温暖化対策は、お客様にとっても最優先で取り組まなければならない課題の一つです。持続可能な開発目標を達成するために今こそ、安全で、環境に配慮したクリーンエネルギーの一つであるリチウムイオンバッテリーへの転換をおすすめいたします。コスト面、メンテナンス面でも従来の鉛バッテリーよりも格段に優れたメリットがあります。



## [ E-P JAPAN のリチウムイオンバッテリーの優位性 ]

	E-P製リチウムイオンバッテリー	鉛バッテリー
耐久時間(寿命換算)	3000~4000サイクル	1100サイクル
充電時間	3時間(高速充電、休憩時間内で充電可能) 電気代約20%削減可能	8時間(予備バッテリーが必要)
エネルギー効率	95%以上	80~85%
メンテナンスコスト	なし	補水作業が必要
環境面	排気ガス(CO2)の排出なし 安全性の高い「リン酸鉄」が原料	排気ガス(CO2)排出 環境汚染化学物質「鉛」が原料



## パレット標準化のご提案

### なぜパレット標準化が必要なのか

物流搬送車両の小型電動化をすすめるためには、使用パレットを標準化する必要があります。日本で流通しているパレットは、お客様の製品に合わせた様々な規格が混在し、結果どのようなパレットでも運搬できるフォークリフトでの作業に頼っているのが現実です。欧米ならびアジア・オセアニア諸国では以前より「※ユーロパレット」に代表される、使用パレット標準化の動きが加速しています。

最近10年間でもフォークリフトに代わって小型物流搬送車両の導入が急速に進んでいるのも、パレットの標準化に起因していると言えるでしょう。

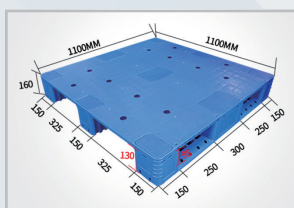
まさに、流通コスト全体が削減可能となり、脱炭素時代に相応しい製品が導入されているのです。

※ユーロパレットのサイズ:1200X800mm

### パレットを標準化するメリット

- ☑ サプライチェーンでのパレット標準化により、より効率的な運搬が可能に
- ☑ トラックやコンテナへの積み下ろしがスムーズに
- ☑ 保管スペースがより確保可能に
- ☑ フォークリフトだけに頼らない荷物の積み込み・積み下ろしが可能に

### 電動化用におすすめしたい標準化パレット



品名:スキッドパレットT11型JIS規格  
素材:PP(ポリプロピレン樹脂)  
サイズ:1100x1100x160

## 営業所マップ

### 本社・神奈川サービスセンター(営業所)

〒252-0245

神奈川県相模原市中央区田名塩田1-2-3

TEL : 042-711-4075

FAX : 042-711-4076



### 東京ショールーム(営業所)

〒143-0001 東京都大田区東海4-2-8

株式会社コイケ東京事業所内新館3F

TEL : 03-3790-0007

FAX : 03-3790-0007



### 東海営業所

〒470-1215 愛知県豊田市広美町中之切63-1

東海オートメンテナンス株式会社内

TEL : 0565-25-9818

FAX : 0565-25-9820

